

2026 年度筑波大学-DAAD パートナシップ・プログラム公募要領
The University of Tsukuba – DAAD Partnership Programme 2026

1 プログラムの目的

本プログラムは、ドイツ学術交流会（DAAD: Deutscher Akademischer Austauschdienst）が、ドイツ連邦研究・技術・宇宙省（BMFT）からの資金により推進する、プロジェクト関連人材交流プログラム（PPP: Programmes for Project-Related Personal Exchange）です。本プログラムは、本学とドイツ学術交流会が共同で提供する資金により、ドイツの研究グループと本学の研究グループによるプロジェクトベースの協力を促進し、相互に補完的な専門知識を活かしながら平等なパートナーとして重要な課題に取り組むことを目的としています。特に若手研究者の支援に重点を置くとともに、二国間協力による知識移転の促進と互惠関係の創出を目指しています。

プログラムの目標は以下の通りです。

- ①若手研究者が国際的な研究経験を積みさらなる国際性を身につけること
- ②二国間の共同研究関係が強化され、さらなる共同研究につながる

2 応募条件

- 本学に常勤職員として在籍するすべての教員が応募することができます。
- 本公募はドイツの研究グループと本学の研究グループとの共同プロジェクトを対象とします。
- 研究分野に制限はありません。
- 本学の研究グループ代表者（申請者）は、本学におけるプロジェクトの実施及び予算管理に責任を持つものとします。
- 若手教員、若手研究者（修士・博士課程の学生及び博士号取得後原則 5 年以内の研究者（ポスドク））を含むプロジェクトが優先されます。
- 本学の研究グループに他大学・機関の研究者も参加することができますが、プロジェクト予算は使用できません。
- ドイツの研究グループ代表者が、本プロジェクトに対応する申請書を DAAD に提出する必要があります。

3 研究期間

2026（令和 8）年 4 月 1 日から 2028（令和 10）年 3 月 31 日まで*（2 年間）

（参考）ドイツ側は 2026 年 1 月 1 日から 2027 年 12 月 31 日まで（2 年間）

*1 年目にステージゲート審査あります。また、3 年目への延長の可能性があります。

4 予算上限・使途

採択件数：1 件

本学の研究グループの予算上限：150 万円／年度 × 2 年度^{*1,2}

使途：本学に所属する教員・研究者（学生を含む）のドイツ出張に係る旅費^{*3}

*1 上限額は、本プログラム全体の予算状況に応じて減額となる場合があります。

*2 ドイツの研究グループは 18,000 ユーロ／年度が上限となります。

*3 物品費、謝金等その他の付随費用及び本学に所属しない教員・研究者の旅費を本予算から支出することはで

きません。

5 申請手続き・提出書類

申請者は、公募詳細ページ（COTRE）を熟読の上、以下の申請書類一式を作成し、u-Rad 上に提出してください。

COTRE（公募詳細ページ）：<https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/archives/45891>

なお、（様式 1）を除く申請書類一式については、本学の研究グループとドイツの研究グループの双方が同一のものを提出する必要があります。

また、本学又は DAAD いずれかで申請の確認ができなかった場合、本学及び DAAD はともに資金提供を行いません。申請の際は、ドイツの研究グループ代表者が対応する申請書を DAAD に提出する（した）ことを必ず確認してください。

【申請書類】

- (1) （様式 1）2026 年度筑波大学・DAAD パートナシップ・プログラム 申請書
- (2) （様式 2）Project Description（日独共通フォーマット、英語で作成；10 ページ以内）
- (3) 本学の研究グループ代表者の研究プロフィール/CV（英語で作成；2 ページ以内）
- (4) 本学の研究グループ代表者のプロジェクト関連論文（5-10 件）のリスト（英語で作成；1 ページ以内）
- (5) ドイツの研究グループ代表者の研究プロフィール/CV（英語で作成；2 ページ以内）
- (6) ドイツの研究グループ代表者のプロジェクト関連論文（5-10 件）のリスト（英語で作成；1 ページ以内）

6 申請書類の提出期限

2025 年 9 月 17 日 6:59am（日本時間）

（参考）ドイツの研究グループ代表者からの DAAD への申請書類提出期限：2025 年 9 月 16 日 23:59 CEST
（中央ヨーロッパ夏時間）

7 評価基準

申請されたプロジェクトは、以下の基準により評価されます。

1. プロジェクトやプログラムの目的を達成するために、技術面や内容面でどれだけ質の高い計画になっているか
 - a) プロジェクトの専門的な質（例：プロジェクトパートナー間の補完性、研究グループ間の知識移転）
 - b) 若手研究者の参加の程度
 - c) パートナー機関間での協力関係強化への貢献度
2. プロジェクト計画の具体性、実現可能性
3. 多様性への配慮

8 報告

・プロジェクト採択後申請書に記載した参加者やドイツ訪問期間等の計画に変更が生じた場合、速やかにプロジェクト内容変更届を提出してください。

- ・年度末（3月末）までに当該年度の成果報告書及び予算支出報告書を提出してください。報告書の提出がなかった場合、翌年度の資金提供は行われません。
- ・ドイツの研究グループが DAAD のステージゲート審査を通過しなかった場合やその他の必要な報告を行わず DAAD からの資金提供が打ち切りとなった場合、本学からの資金提供も中止となります。
- ・提出された報告書は、本プログラムの目標達成状況を確認するため、本学及び DAAD にて使用します。

9 問い合わせ先

研究戦略イニシアティブ推進機構

研究マネジメント室

e-mail: global_ra@un.tsukuba.ac.jp